

# 佐倉市公共施設の適正な配置に関する市民アンケートの 集計結果

## 実施概要

### (1) 実施の目的

市民が公共施設に求める機能、将来像等に関し、地域ごとの市民意向を把握し、公共施設再配置方針に反映させるため、「佐倉市公共施設の適正な配置に関する市民アンケート」を実施しました。

### (2) 実施方法

市民アンケートは広く回答を募るため、回答者を限定した郵送によるアンケート票配布に加えて、誰でも回答できる QRコード公表によるWEB専用アンケートの 2 つの方法で実施をしました。

QR コードの公表は、

- ・ 市の広報誌に掲載
- ・ 市のホームページに掲載
- ・ 市の公式 LINE で発信
- ・ 公共施設内にポスターとして掲示

等を用いて行いました。

#### アンケート回答方法

- 郵送アンケート : 郵送によるアンケート票の返送又は WEB からのアンケート回答の2つの方法から回答者が選択
- WEB 専用アンケート : WEB からのアンケート回答のみ

### (3) 実施期間

- 郵送アンケート  
令和5年 11 月下旬日(順次配布)～令和5年12月12日(回答締め切り):約2週間
- WEB 専用アンケート  
令和5年 11 月下旬日(順次公表)～令和5年12月19日(回答締め切り):約3週間

### (4) 対象者

- 郵送アンケート : 無作為抽出した 16 歳以上の市民 3,000 名
- WEB 専用アンケート : 誰でも回答可(ただし、1 人につき 1 回答)

## (5) 配布数及び回答数

郵送アンケートと WEB 専用アンケートを合計した有効回答数は 1,180 件でした。

実施方法	回答方法	有効回答数	配布数	回収率
郵送アンケート	郵送回答	630	3,000	30.4%
	WEBからの回答	282		
WEB 専用アンケート	WEBからの回答	268	—	—
有効回答件数		1,180	—	—

※ 郵送アンケートで郵送回答のうち、部分的に回答がなかった状態で返送されたアンケート票も有効回答とした。

※ 郵送アンケートで WEB から回答のうち、専用 ID が重複していた回答は、重複の回答送信日時が早い方を無効回答とした。

※ WEB 専用アンケートは市外在住者6名分の回答も有効回答とした。

## (6) 設問内容

市民アンケートは 3 つのカテゴリーにおいて、10 の設問項目にて実施しました。

あなた自身のことについてお伺いします		
設問 1	あなたの年齢を教えてください。	選択式
設問 2	お住まいの住居における、あなたの家族構成を教えてください。	選択式
設問 3	あなたがお住まいの地区を教えてください。	選択式
設問 4	あなたが佐倉市にお住まいの居住年数を教えてください。	選択式
あなたの公共施設の利用状況を教えてください		
設問 5	佐倉市内の公共施設の利用頻度についてお伺いします。「4.利用したことがない」施設は、あなたが利用したことがない理由を教えてください。	選択式
公共施設の適正な配置に対するあなたの意見を教えてください		
設問 6	「佐倉市公共施設の現状と課題」に記載の公共施設を取り巻く 3 つの課題について、ご存じでしたか。	選択式
設問 7	佐倉市の公共施設を適切に維持していくためにどうしたら良いと思いますか。(3つまで選択可)	複数選択式
設問 8	佐倉市の公共施設について、将来的に減らすことになった場合、どのような施設を減らしていくべきだと思いますか。(3つまで選択可)	複数選択式
設問 9	公共施設では様々なサービスを提供していますが、あなたが考える A.優先的に維持・充実すべき行政サービス機能、B.将来的に縮小・統廃合すべき行政サービス機能、C.民間サービスに移行すべき行政サービス機能を教えてください。(3つまで選択可)	複数選択式
設問 10	佐倉市内の公共施設全般に関して、ご意見がありましたら教えてください。	自由記述

## 1-2 集計結果

※一部のグラフ中の数値は四捨五入の都合上、合計値が100%にならない場合があります。

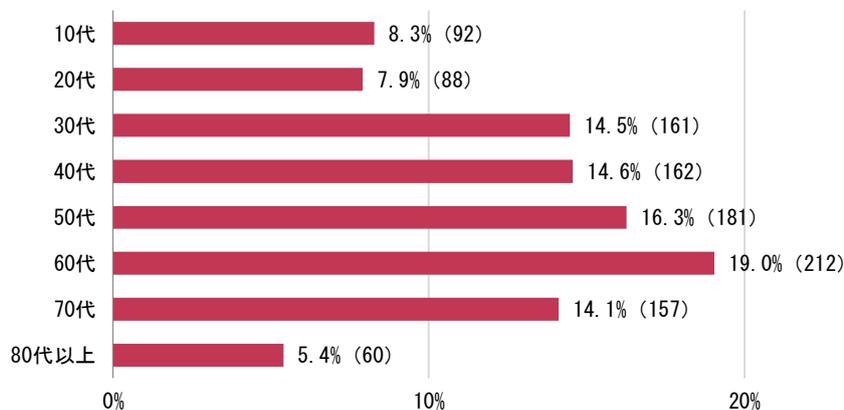
※部分的に回答がなかった状態で返送されたアンケート票も有効回答としたため、有効回答数と各項目の回答数は必ずしも一致しません。

※( )内は回答数となります。

### (1) 年代

- ◆ 回答者の年代は、60代が最も多く、全体の19%を占めています。一方で、10代、20代、80代以上の回答者数は比較的少なく、いずれも全体の10%に達していません。
- ◆ 地区別では、佐倉地区、志津北地区及び志津南地区は若年層の割合が高く、臼井・千代田地区及び根郷・和田・弥富地区は中高年層の割合が高くなっています。

【全体】回答者の年代 (n=1113)



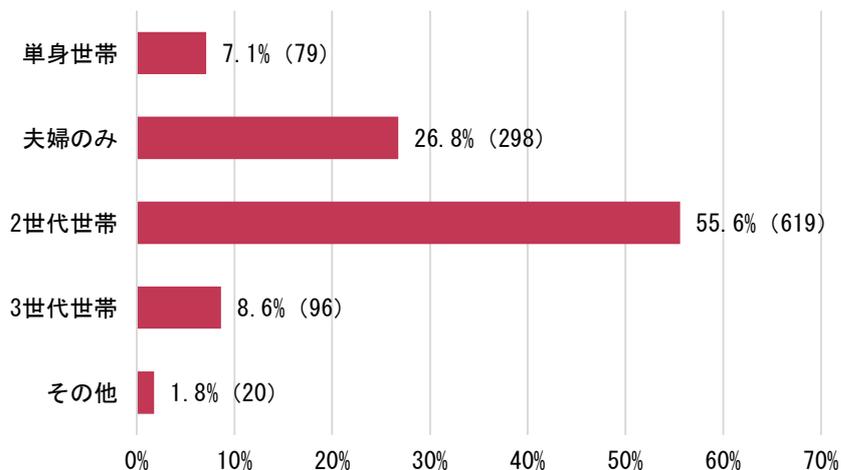
【地区別】回答者の年代 (n=1105)



## (2) 家族構成

- ◆ 回答者の家族構成は、2 世代世帯の回答者が最も多く、全体の約 56%を占めています。また、これに次いで夫婦のみの回答者が多く、全体の約 27%を占めています。
- ◆ 地区別では、単身世帯の割合は佐倉地区が最も高く、約 12%です。また、3 世代世帯の割合は根郷・和田・弥富地区が最も高く、約 14%です。

【全体】 回答者の家族構成 (n=1112)



【地区別】 回答者の家族構成 (n=1104)



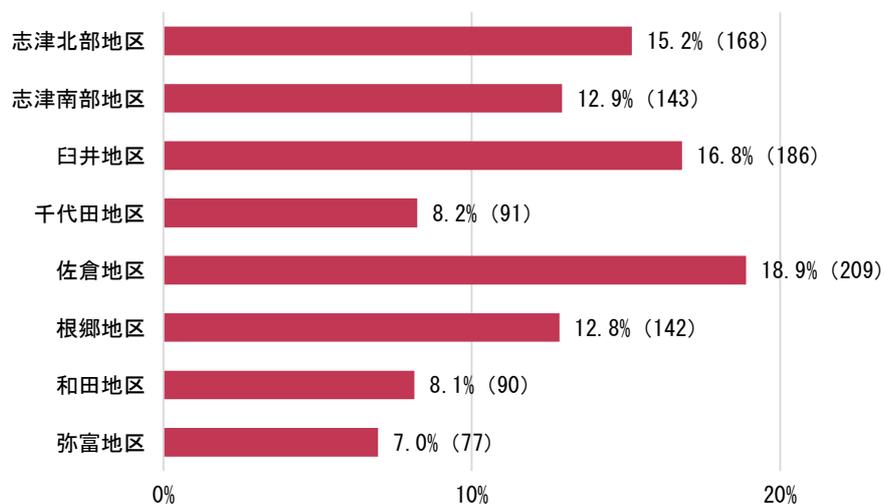
### (3) 居住地区

アンケートでは、8 地区別の居住地区をご回答いただき、集計結果の分析は 5 地区別(志津北部／志津南部／臼井・千代田／佐倉／根郷・和田・弥富)で行いました。

#### ① 8 地区別

- ◆ 回答者の居住地区は、佐倉地区が最も多く、全体の約 19%を占めています。
- ◆ 次いで臼井地区の回答者が多く、全体の約 17%を占めています。
- ◆ 回答者が最も少ないのは弥富地区であり、全体の約 7%です。

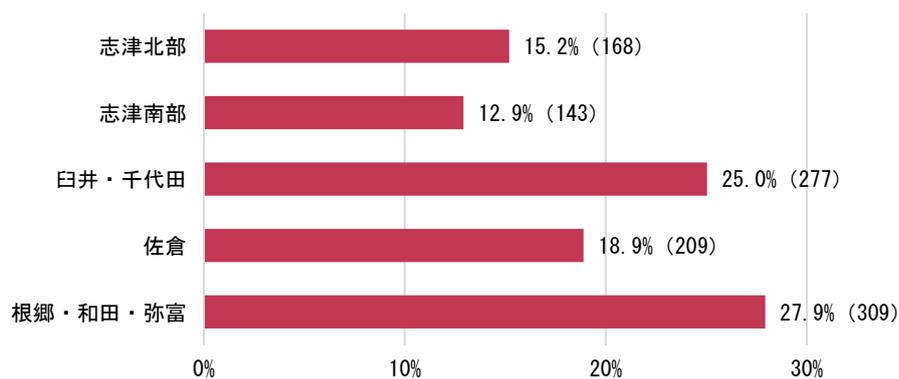
【8地区別】回答者の居住地区 (n=1106)



#### ② 5 地区別

- ◆ 回答者の居住地区は、根郷・和田・弥富地区が最も多く、全体の約 28%を占めています。
- ◆ 次いで臼井・千代田地区の回答者が多く、全体の約 25%を占めています。
- ◆ 回答者が最も少ないのは志津南部地区であり、全体の約 13%です。

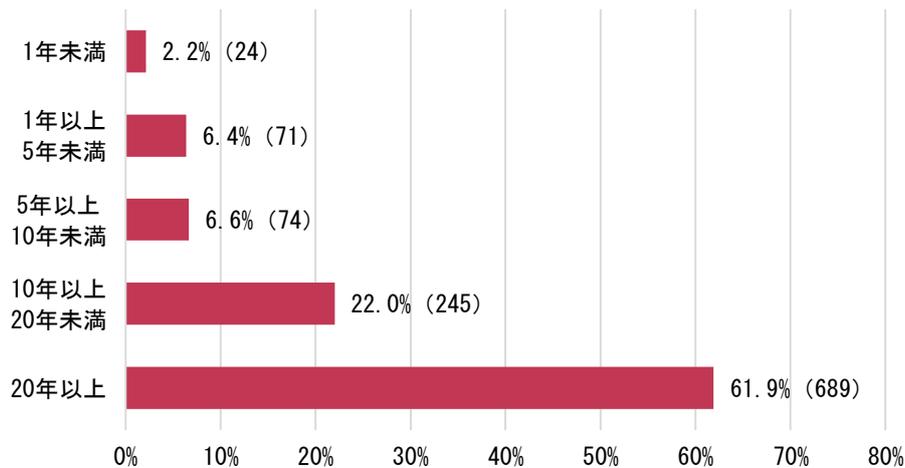
【5地区別】回答者の居住地区 (n=1106)



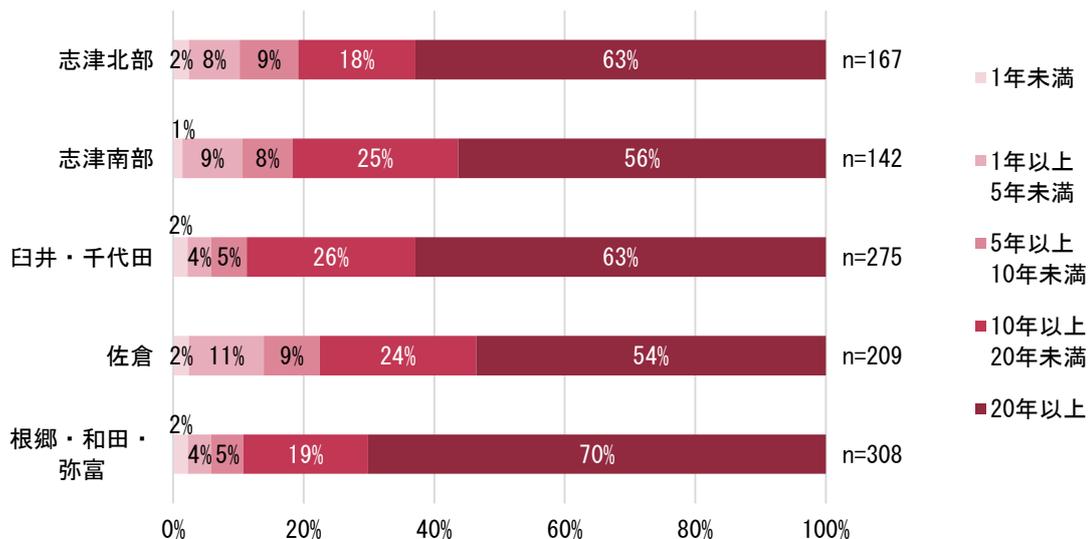
## (4) 居住年数

- ◆ 回答者の居住年数は、20 年以上が最も多く、全体の約 62%を占めています。これに次いで、10 年以上 20 年未満の回答者数が多く、全体の約 22%を占めています。
- ◆ 地区別では、佐倉地区、志津北部地区、志津南部地区は居住年数の浅い回答者が比較的多い傾向にあります。一方で、根郷・和田・弥富地区は居住年数が 20 年以上の割合が最も多く、約 70%を占めています。

【全体】 回答者の居住年数 (n=1103)



【地区別】 回答者の居住年数 (n=1101)

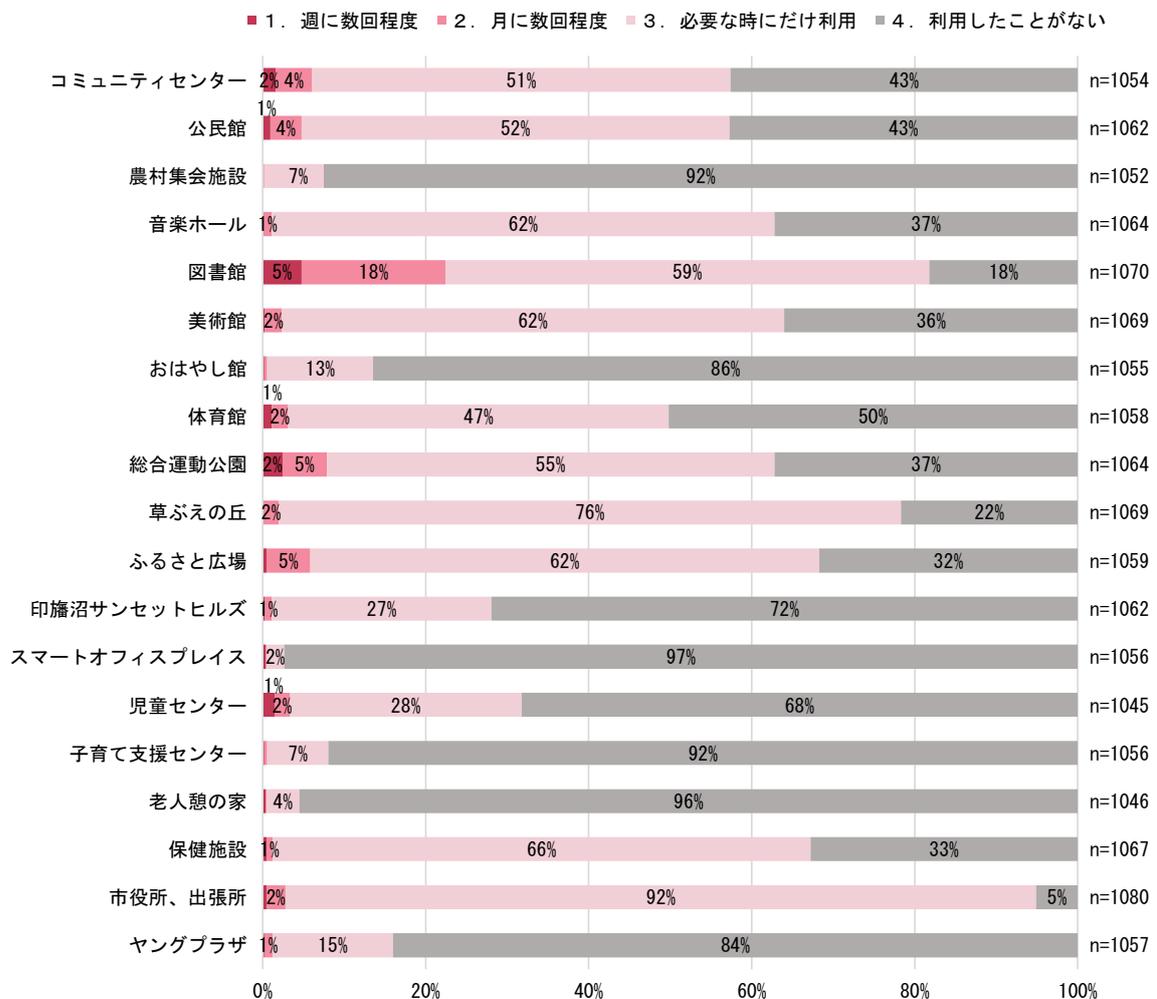


## (5) 公共施設の利用状況

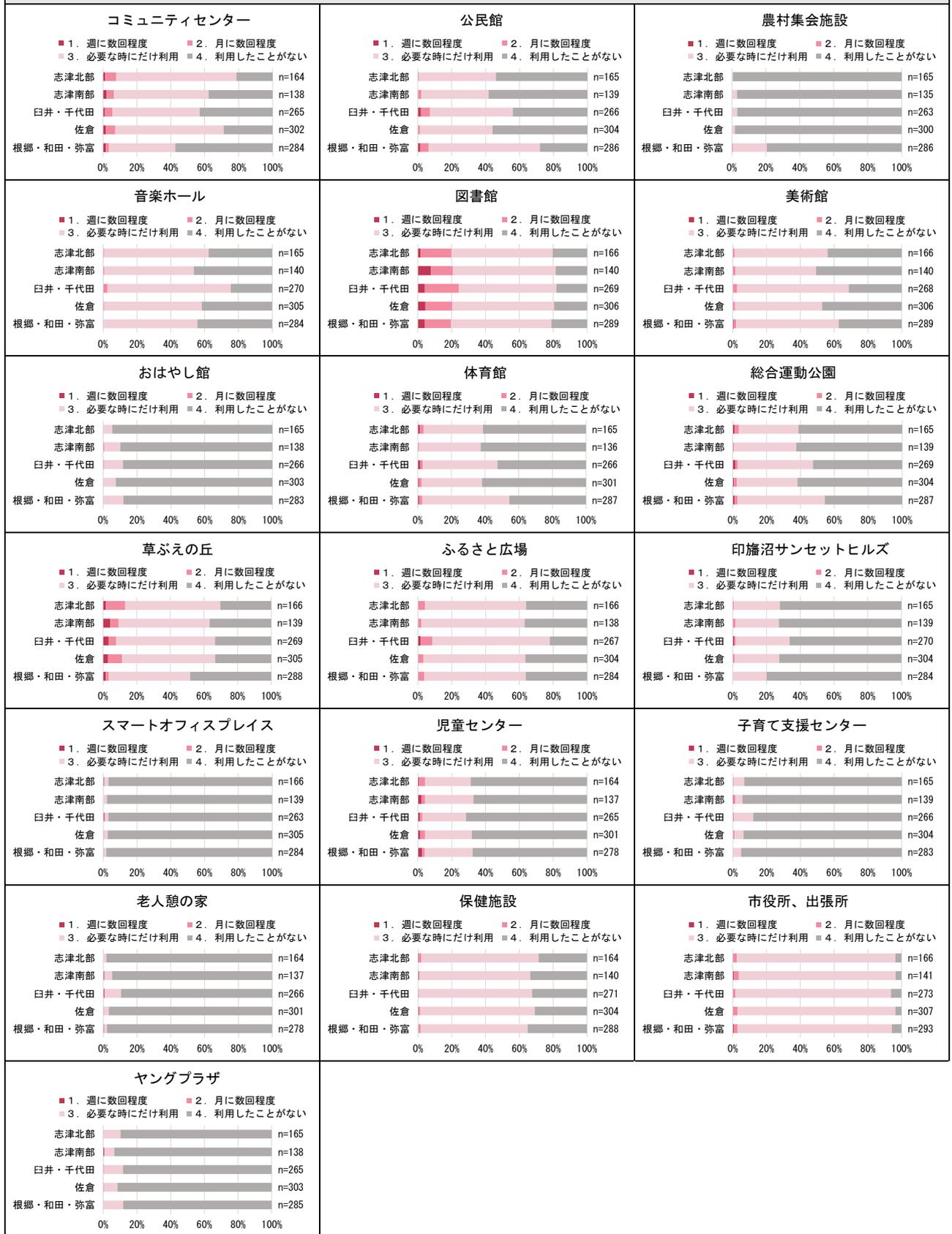
### ① 利用頻度

- ◆ 「図書館」、「総合運動公園」、「コミュニティセンター」の利用頻度は、比較的高い傾向にあります。
- ◆ 「スマートオフィスプレイス」、「農村集会施設」、「子育て支援センター」、「老人憩の家」は、90%以上が利用したことがないと回答しています。
- ◆ 「公民館」は、「根郷・和田・弥富地区」では他地区に比べ「利用したことがない」割合が低くなっています。
- ◆ 「ヤングプラザ」は「佐倉地区」にありますが、週に数回利用する市民は「志津南部地区」の方が多くなっています。
- ◆ 10代は、他の年代に比べ「利用したことがない」施設が少ない傾向にあります。「スマートオ

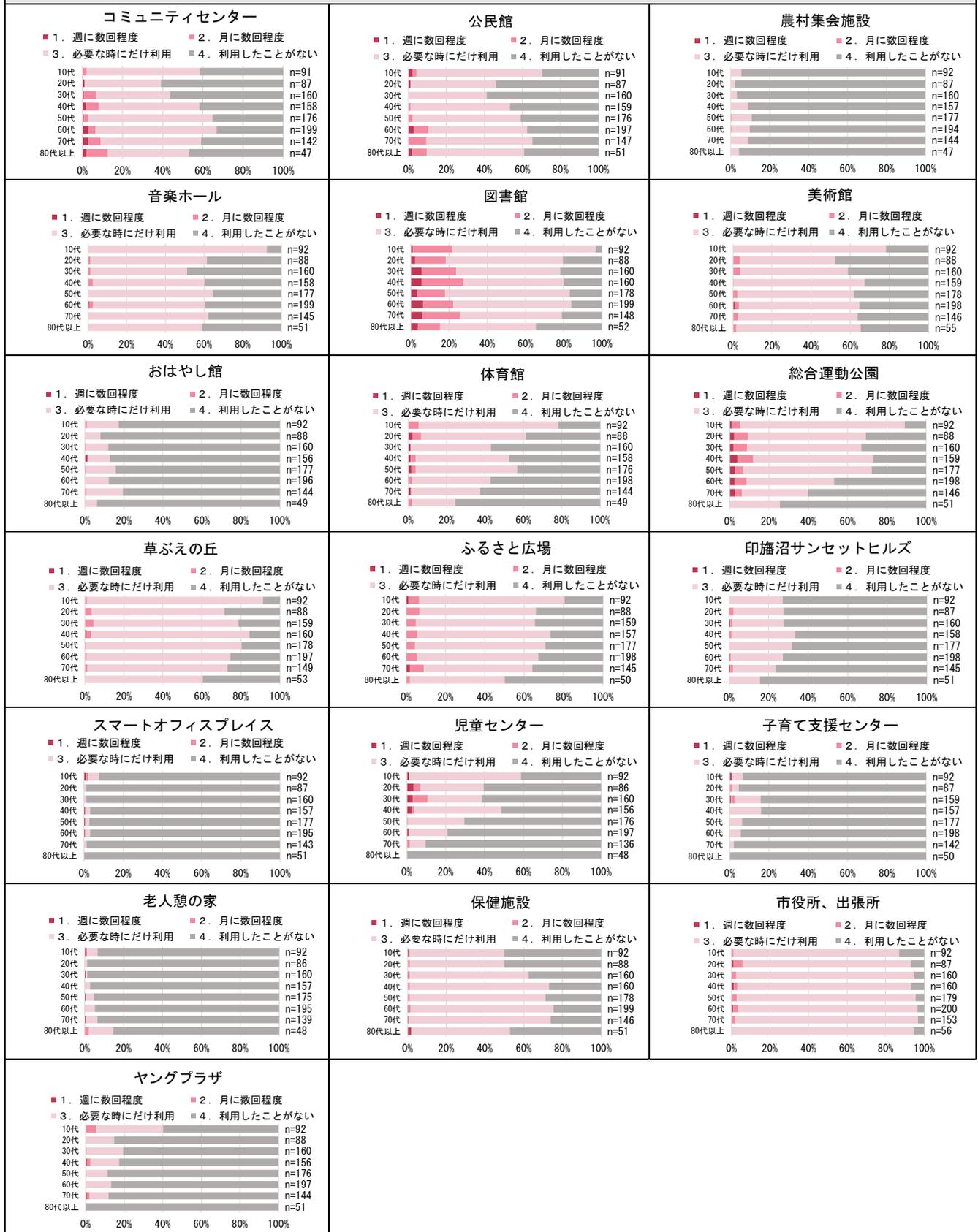
### 【全体】 公共施設の利用頻度



## 【地区別】公共施設の利用頻度



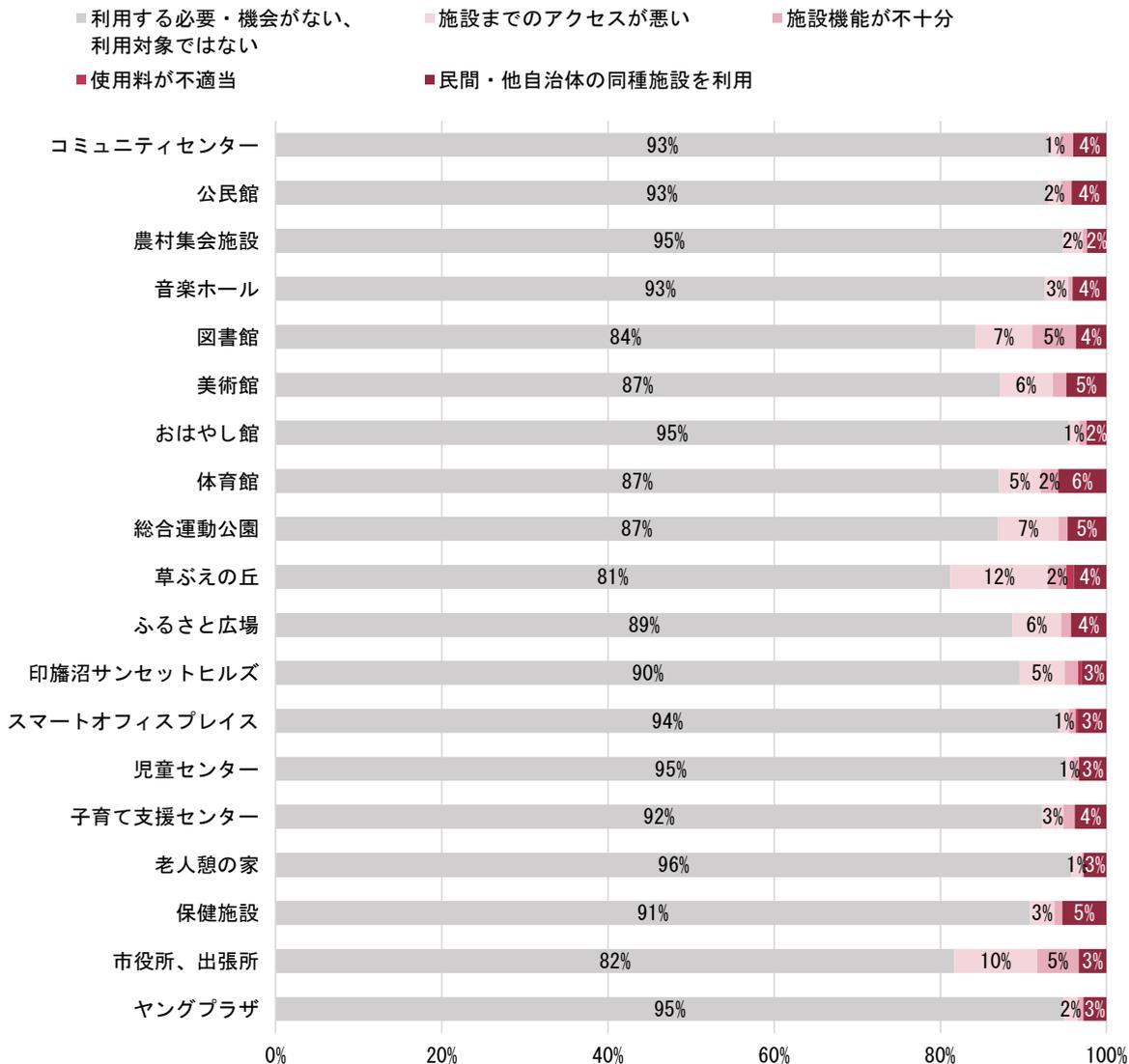
## 【年代別】公共施設の利用頻度



## ② 利用したことがない理由

- ◆ 利用したことがない理由は、全施設において「利用する必要・機会がない」が80%以上を占めています。
- ◆ 「草ぶえの丘」は、「施設までのアクセスが悪い」、「利用料が不適當」と回答した方が最も多い施設です。「市役所、出張所」についても「施設までのアクセスが悪い」と約10%が回答しています。
- ◆ 「体育館」は、「民間・他自治体の同種施設を利用」と回答した方が最も多い施設です。

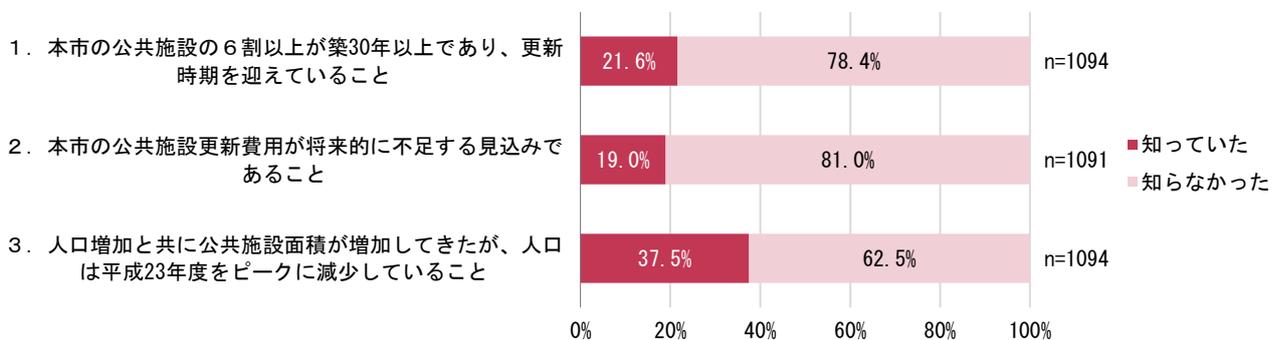
### 【全体】 利用したことが無い理由



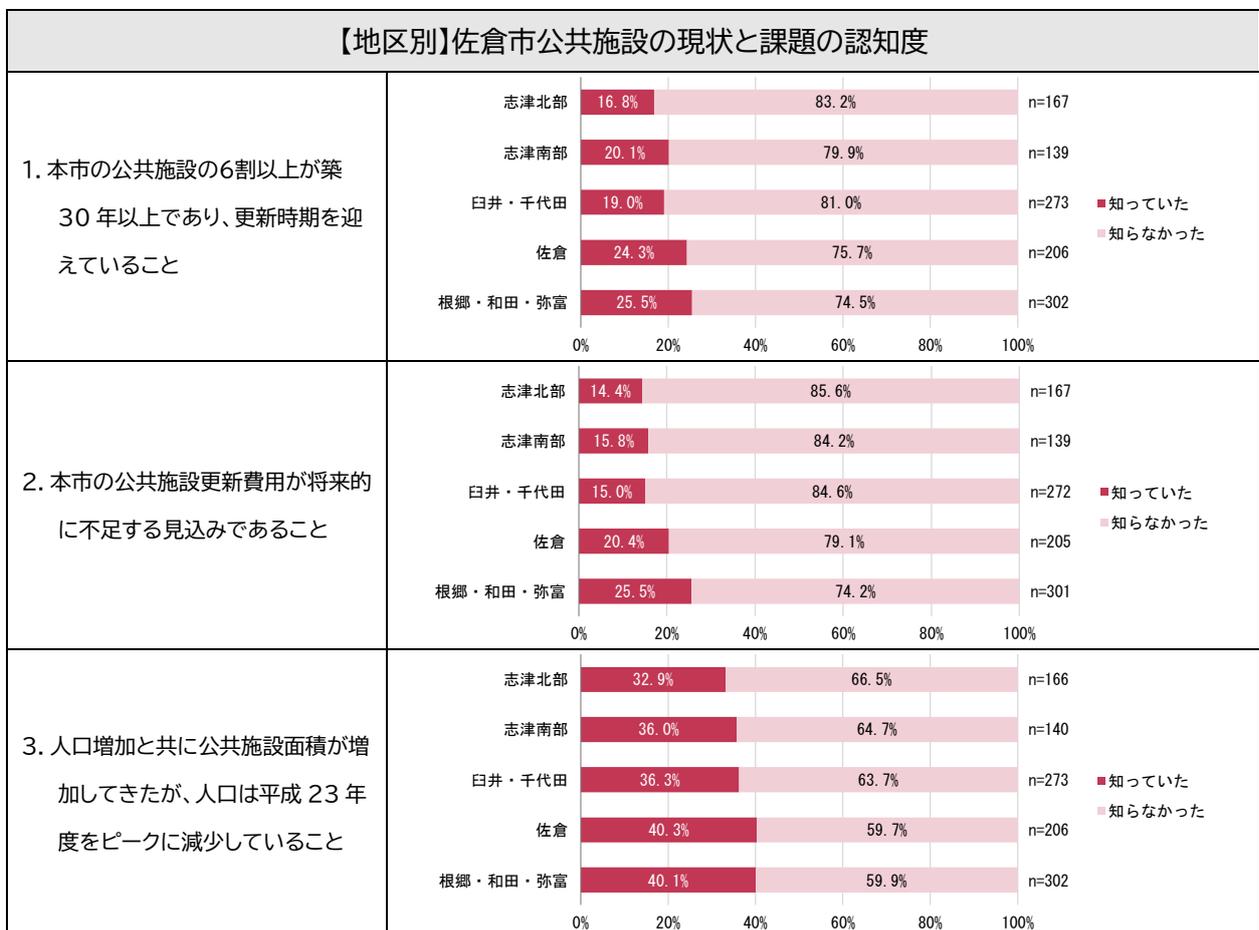
## (6) 佐倉市公共施設の現状と課題の認知度

- ◆ いずれの項目も、「知らなかった」を選択した回答者が多くなっています。特に、市の公共施設更新費用が将来的に不足する見込みであることを知っているとは、全体の約19%でした。
- ◆ 地区別では、「佐倉地区」、「根郷・和田・弥富地区」は、「知っていた」と回答した割合が比較的高い傾向が見られました。
- ◆ 年代別では、80年代以上を除くと、年代が高いほどいずれの項目も「知っていた」と回答

### 【全体】佐倉市公共施設の現状と課題の認知度

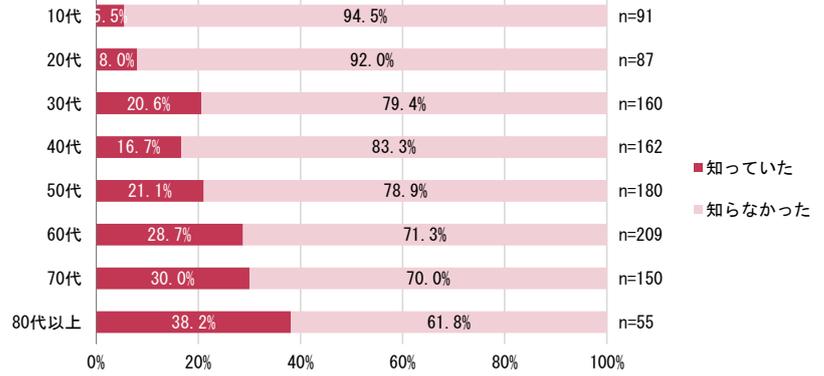


### 【地区別】佐倉市公共施設の現状と課題の認知度

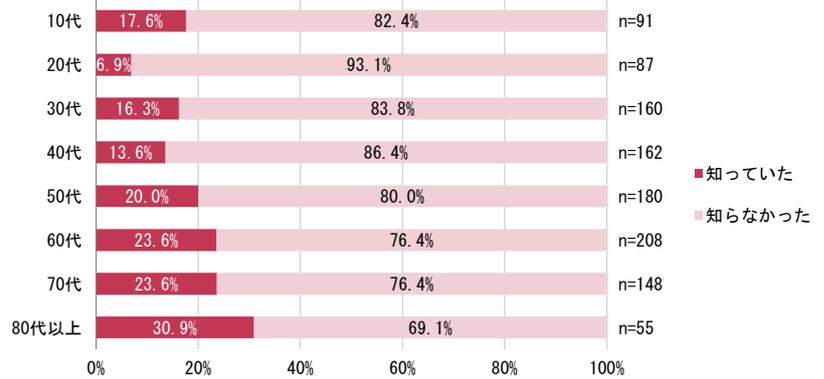


### 【年代別】佐倉市公共施設の現状と課題の認知度

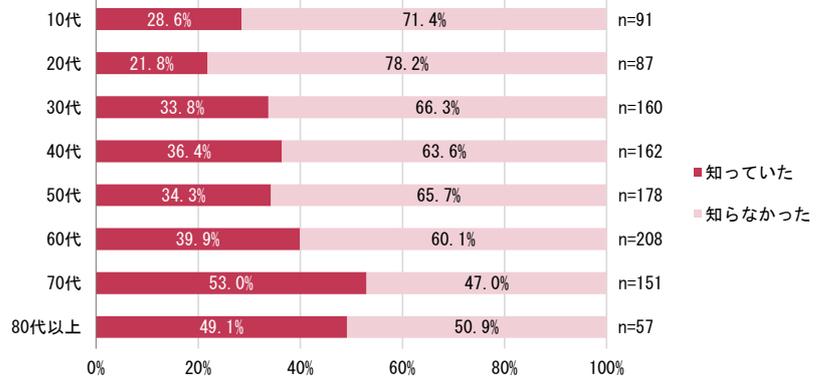
1. 本市の公共施設の6割以上が築30年以上であり、更新時期を迎えていること



2. 本市の公共施設更新費用が将来的に不足する見込みであること



3. 人口増加と共に公共施設面積が増加してきたが、人口は平成23年度をピークに減少していること



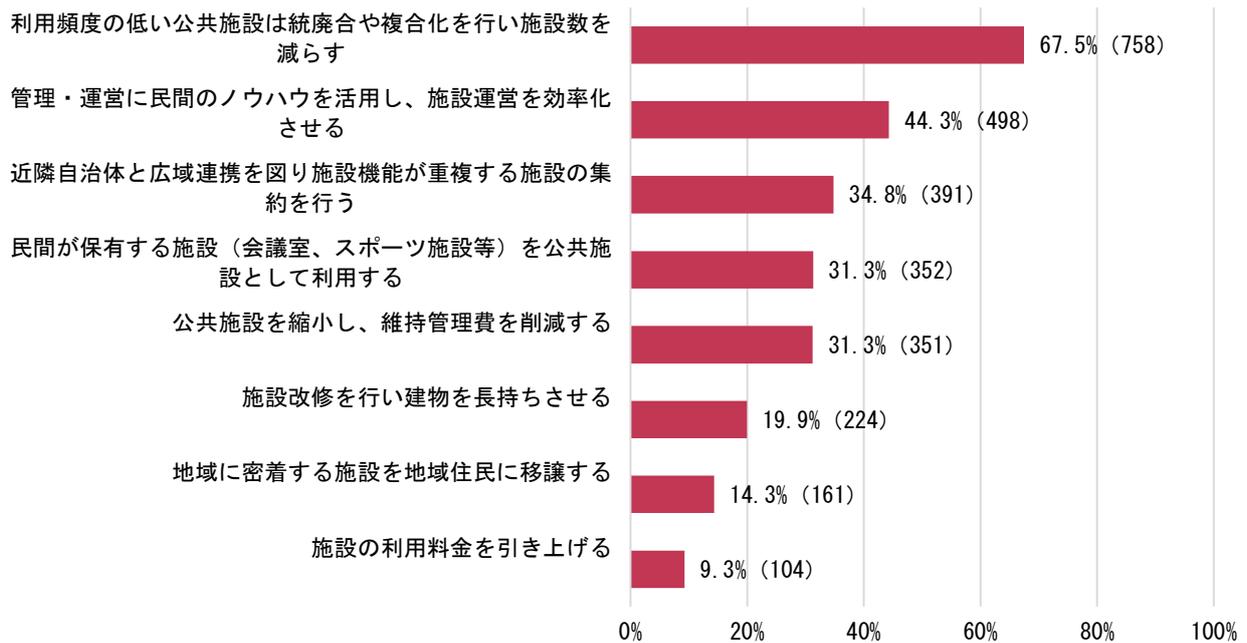
## 公共施設を適切に維持していくために必要なこと(3 つまで選択可)

- ◆ 最も多く選択されたのは「利用頻度の低い公共施設は統廃合や複合化を行い施設数を減らす」であり、全体に約 68%に選択されています。また、地区別、年代別に見ても選択した方の割合が最も多いです。
- ◆ 2 番目に多い項目は「管理・運営に民間のノウハウを活用し、施設運営を効率化させる」であり、全体の約 45%に選択されています。
- ◆ 3 番目に多い項目は「近隣自治体と広域連携を図り施設機能が重複する施設の集約を行う」でしたが、年齢層が高くなる程、選択した割合は減少する傾向にあります。

※グラフの横軸は、全体の回答者数(n)に占める回答数の割合です。

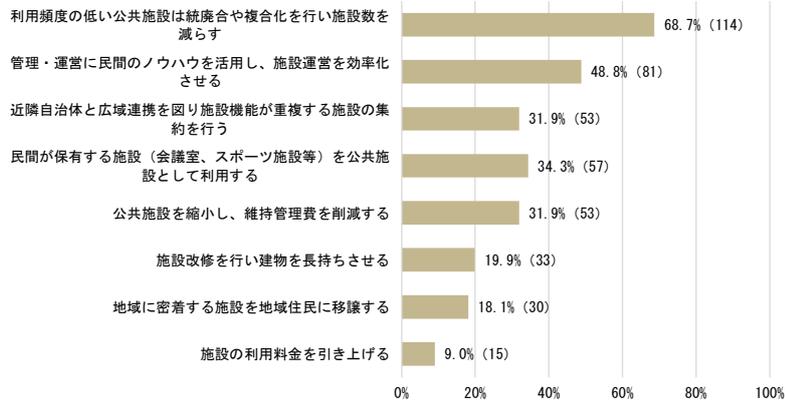
※本項目は回答者 1 人3 つまで項目選択が可能のため、回答数の合計が回答者数(n)よりも多くなっています。

### 【全体】 公共施設を適切に維持していくために必要なこと (n=1123)

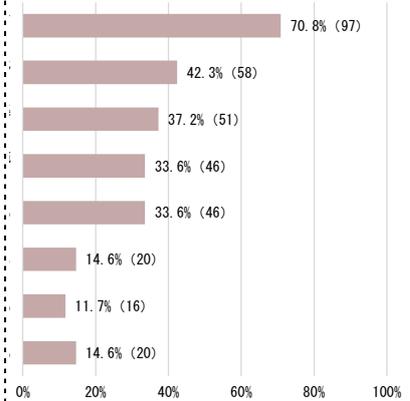


## 【地区別】公共施設を適切に維持していくために必要なこと

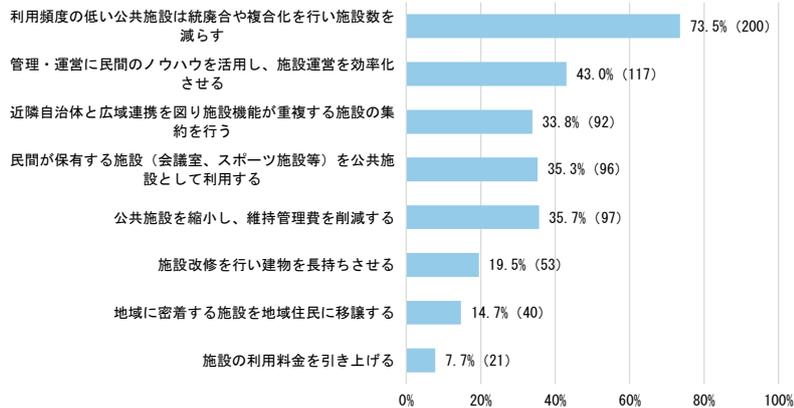
【志津北部地区】 (n=166)



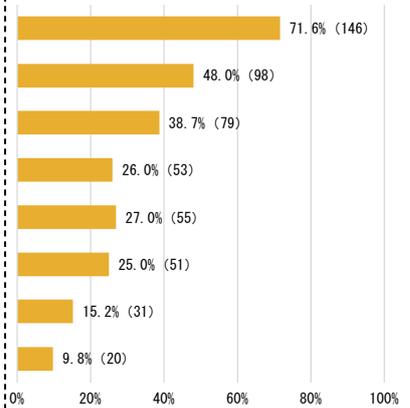
【志津南部地区】 (n=137)



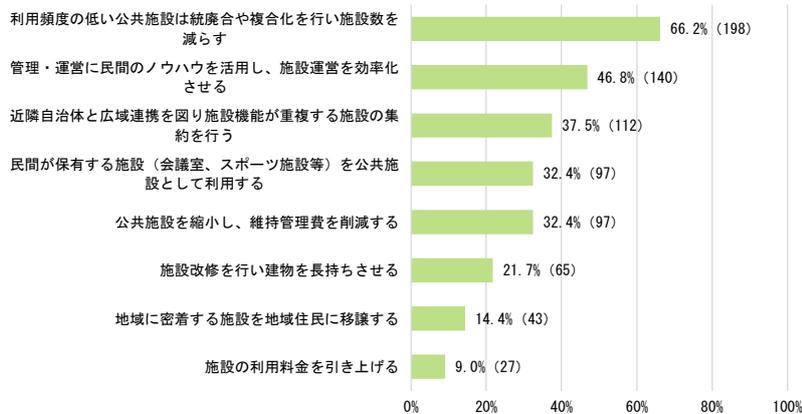
【臼井・千代田地区】 (n=272)



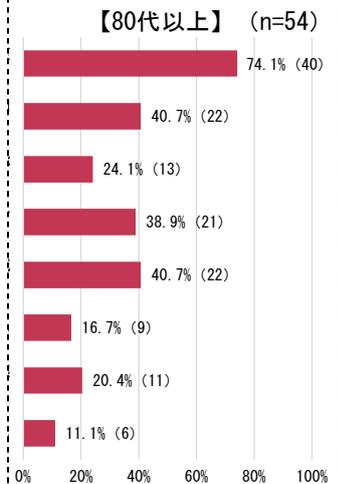
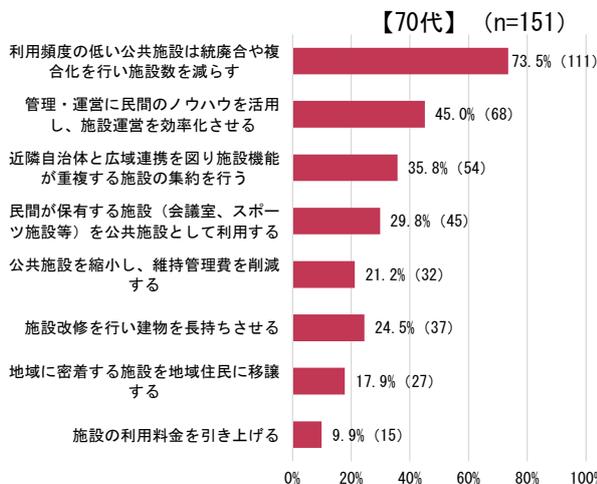
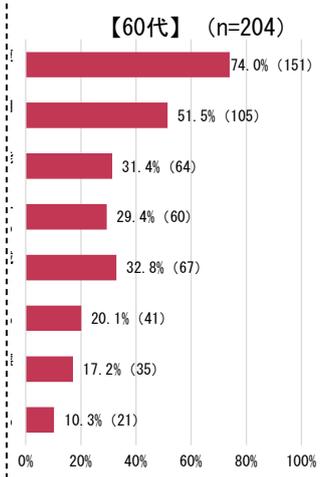
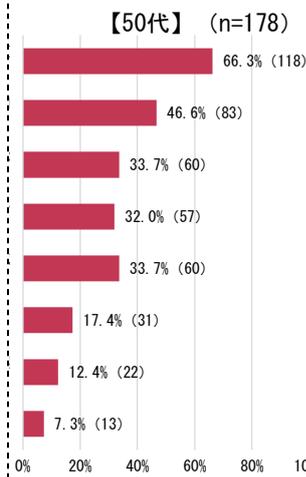
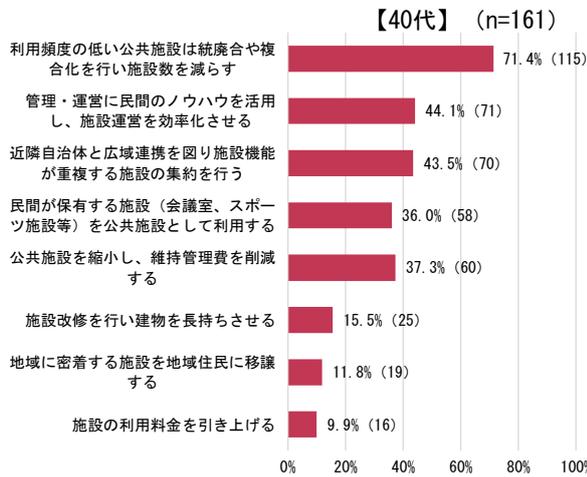
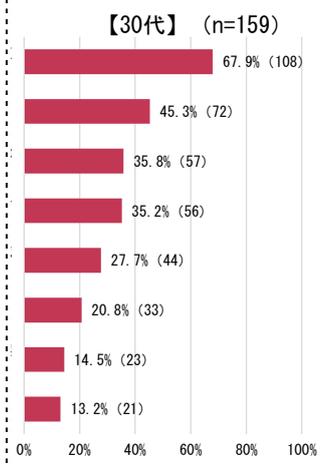
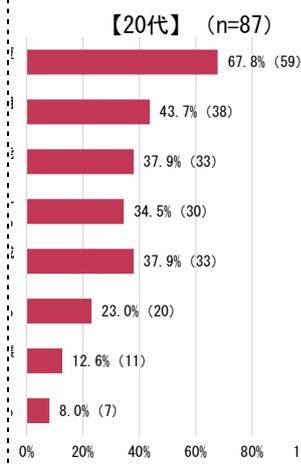
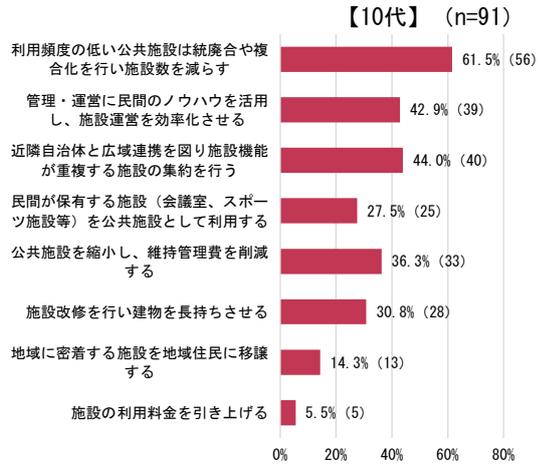
【佐倉地区】 (n=204)



【根郷・和田・弥富地区】 (n=299)



## 【年代別】公共施設を適切に維持していくために必要なこと



## (7) 公共施設を将来的に減らす場合に削減を検討する施設(3つまで選択可)

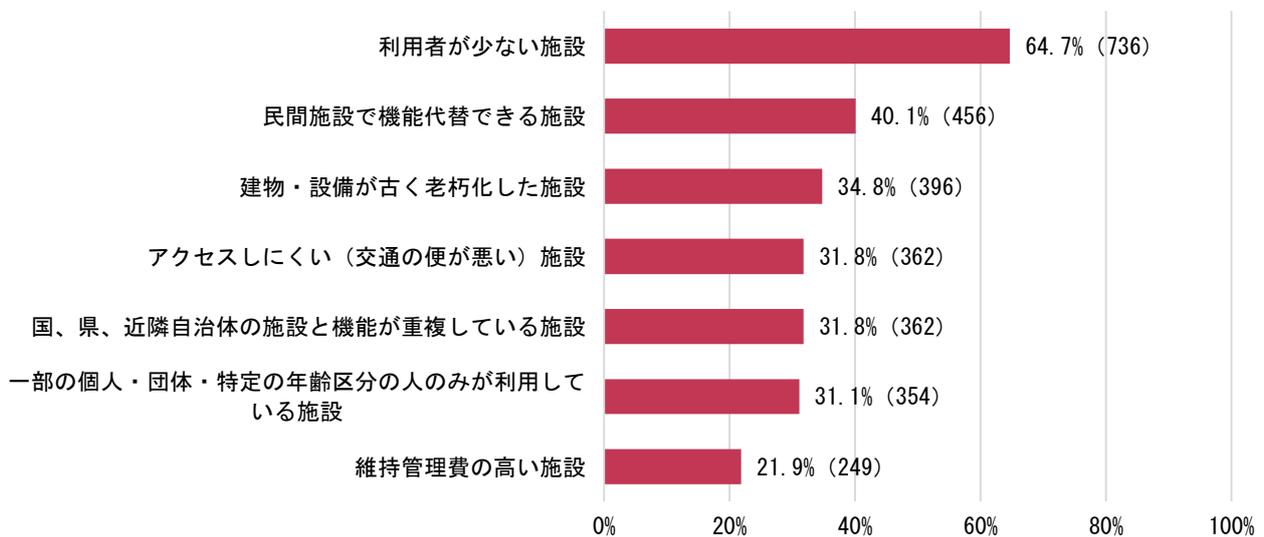
- ◆ 「利用者が少ない施設」が最も多く、全体の約 66%に選択されています。
- ◆ 次いで「民間施設で機能代替できる施設」が多く、全体の約 41%に選択されています。
- ◆ 3 番目に多く選択されたのは「建物・設備が古く老朽化した施設」でした。
- ◆ 都市部である志津北部地区、志津南部地区、佐倉地区では「アクセスしにくい(交通の便が悪い)施設」の選択割合が比較的高い傾向にあります。また、年代別に見ると 10 代で選択割合が高い傾向にあります。

※グラフの横軸は、全体の回答者数(n)に占める回答数の割合です。

※本項目は回答者 1 人3つまで項目選択が可能のため、回答数の合計が回答者数(n)よりも多くなっています。

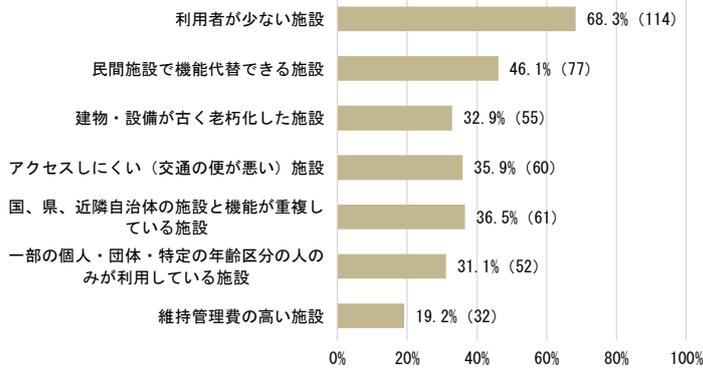
※本項目では、回答者がどれか 1 つでも選択項目があった場合を回答者数として集計しています。

### 【全体】 公共施設を将来的に減らす場合に削減を検討する施設 (n=1138)

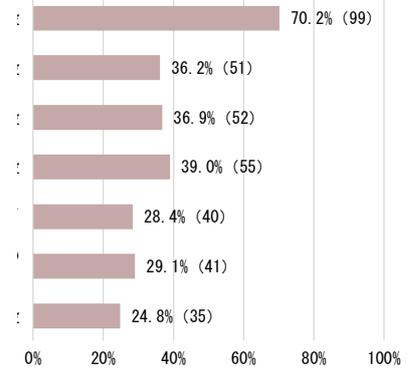


【地区別】公共施設を将来的に減らす場合に削減を検討する施設

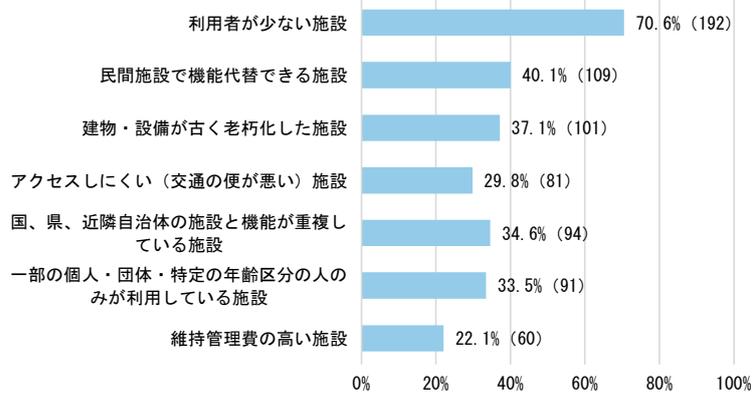
【志津北部地区】 (n=167)



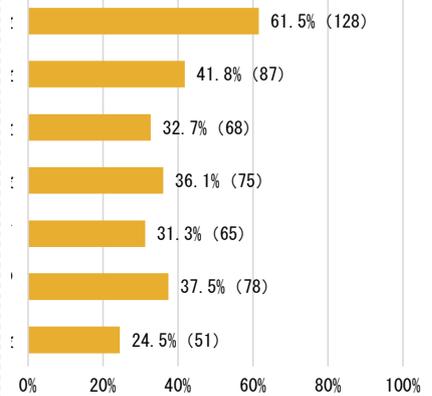
【志津南部地区】 (n=141)



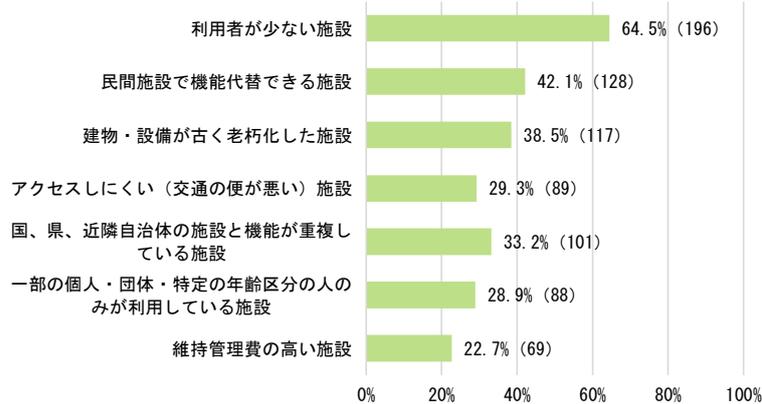
【臼井・千代田地区】 (n=272)



【佐倉地区】 (n=208)



【根郷・和田・弥富地区】 (n=304)



## 【年代別】公共施設を将来的に減らす場合に削減を検討する施設



## (8) 公共施設の行政サービス機能

### ① 優先的に維持・充実すべき行政サービス機能(3 つまで選択可)

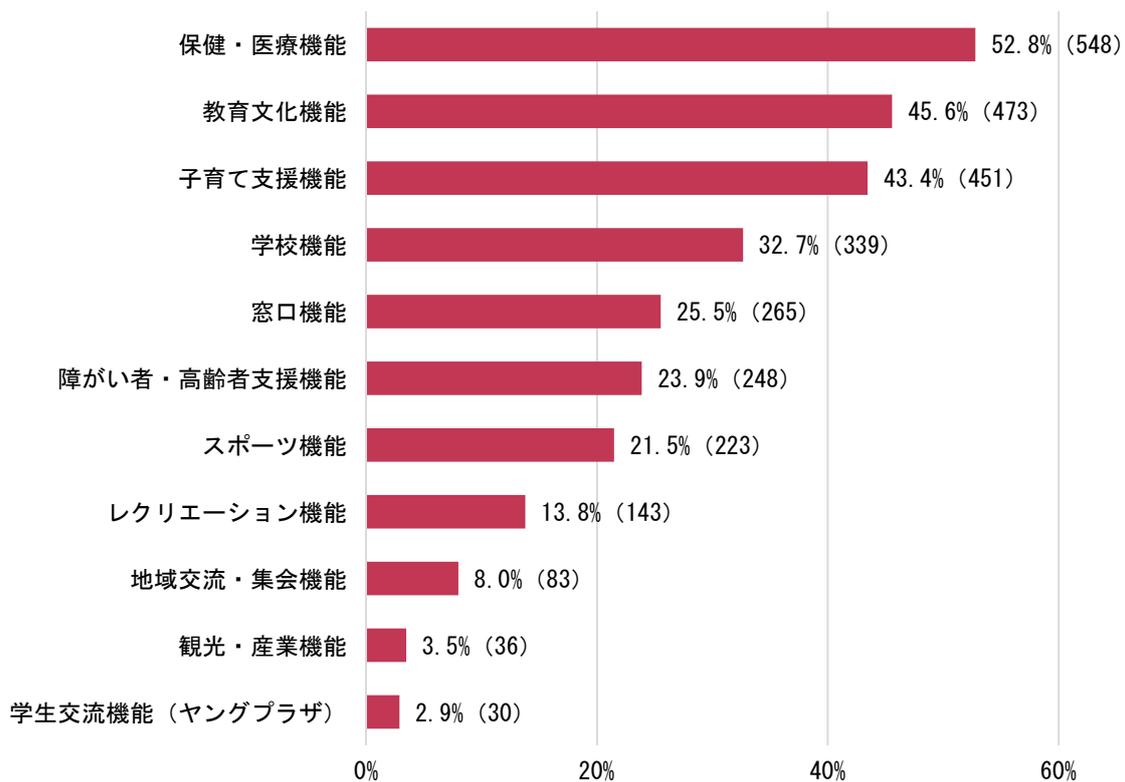
- ◆ 「保健・医療機能」が最も多く、全体の約 53%に選択されています。次いで「教育文化機能」、「子育て支援機能」が多く選択されています。
- ◆ 地区別の傾向では佐倉地区、臼井・千代田地区では「窓口機能」の選択割合が他の地区より低いです。
- ◆ 年代別では傾向が分かれており、10代は「教育文化機能」、20代、30代は「子育て支援機能」が最も多く選択されています。「保健・医療機能」は年代が高くなるほど選択される割合が高くなる傾向にあります。

※グラフの横軸は、全体の回答者数(n)に占める回答数の割合です。

※本項目は回答者1人3つまで項目選択が可能のため、回答数の合計が回答者数(n)よりも多くなっています。

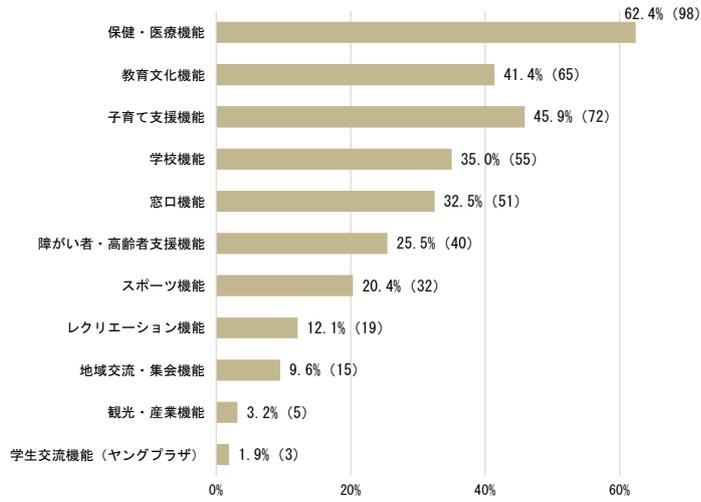
※本項目では、回答者がどれか1つでも選択項目があった場合を回答者数として集計しています。

### 【全体】 優先的に維持・充実すべき行政サービス機能 (n=1038)

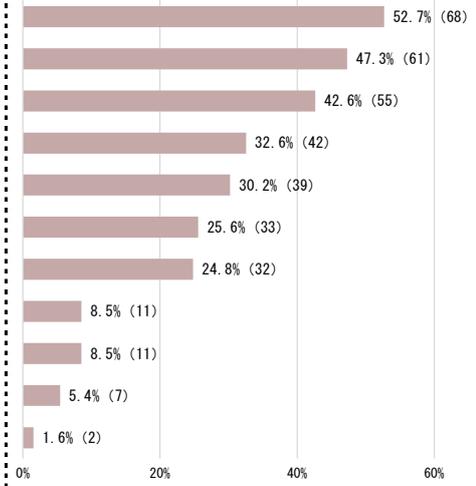


## 【地区別】優先的に維持・充実すべき行政サービス機能

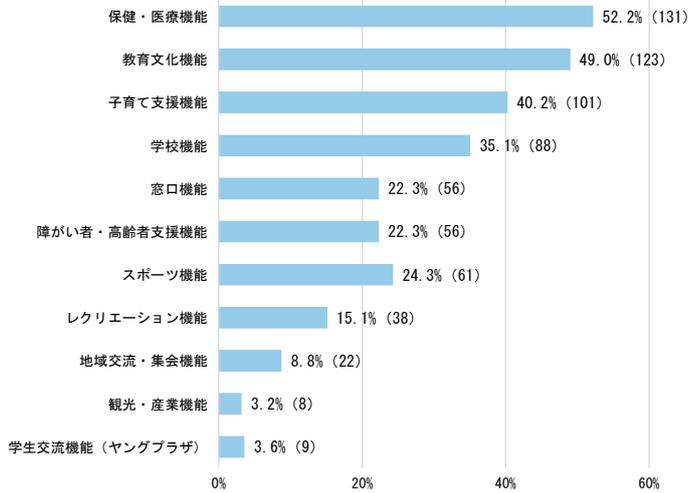
【志津北部地区】 (n=157)



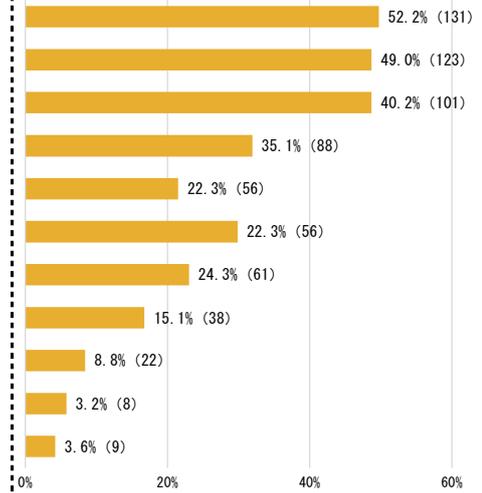
【志津南部地区】 (n=129)



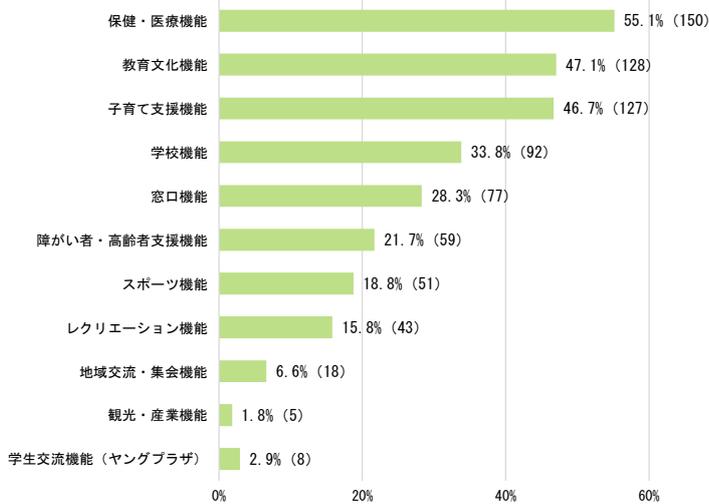
【臼井・千代田地区】 (n=251)



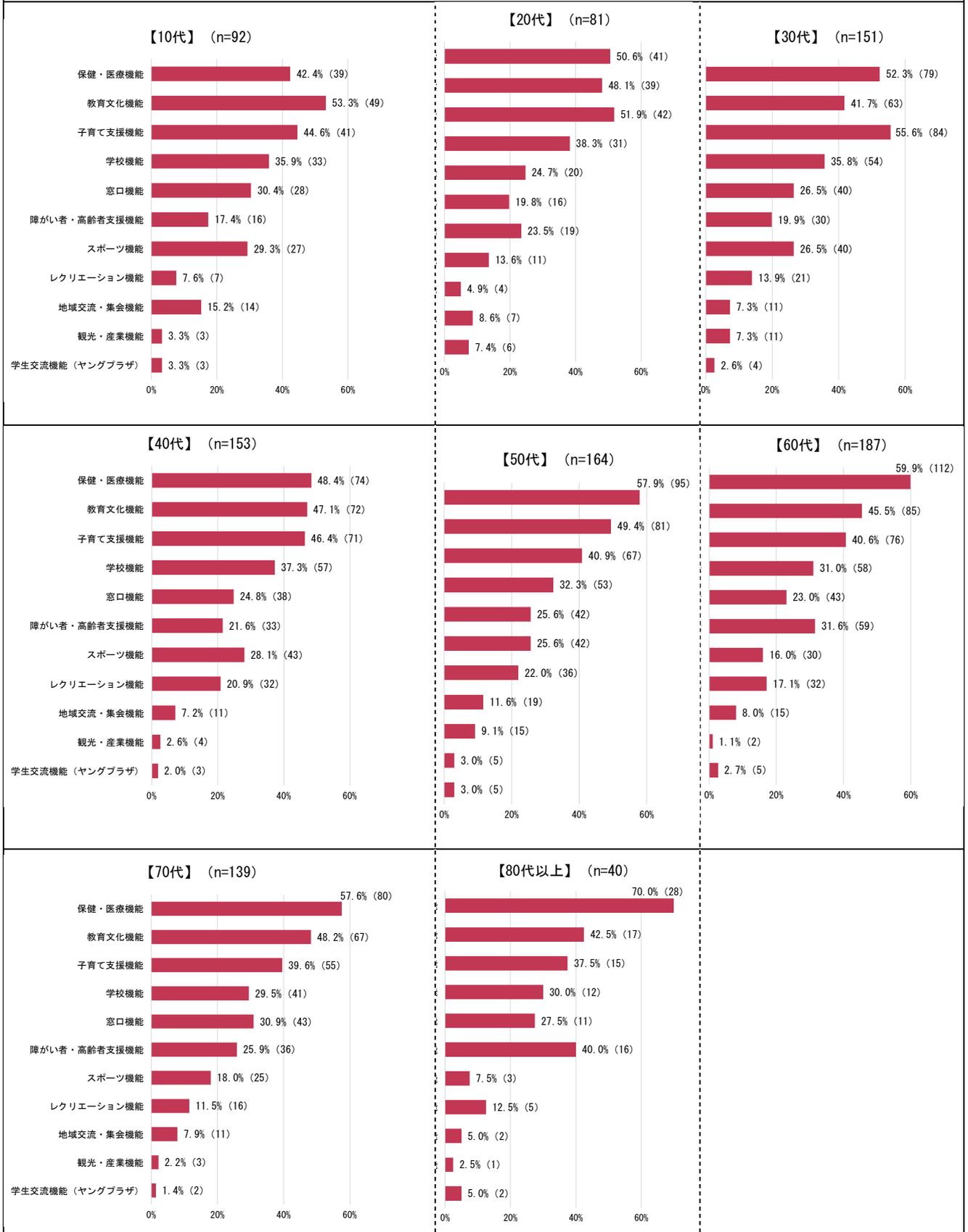
【佐倉地区】 (n=191)



【根郷・和田・弥富地区】 (n=272)



## 【年代別】優先的に維持・充実すべき行政サービス機能



## ② 将来的に縮小・統廃合すべき行政サービス機能(3 つまで選択可)

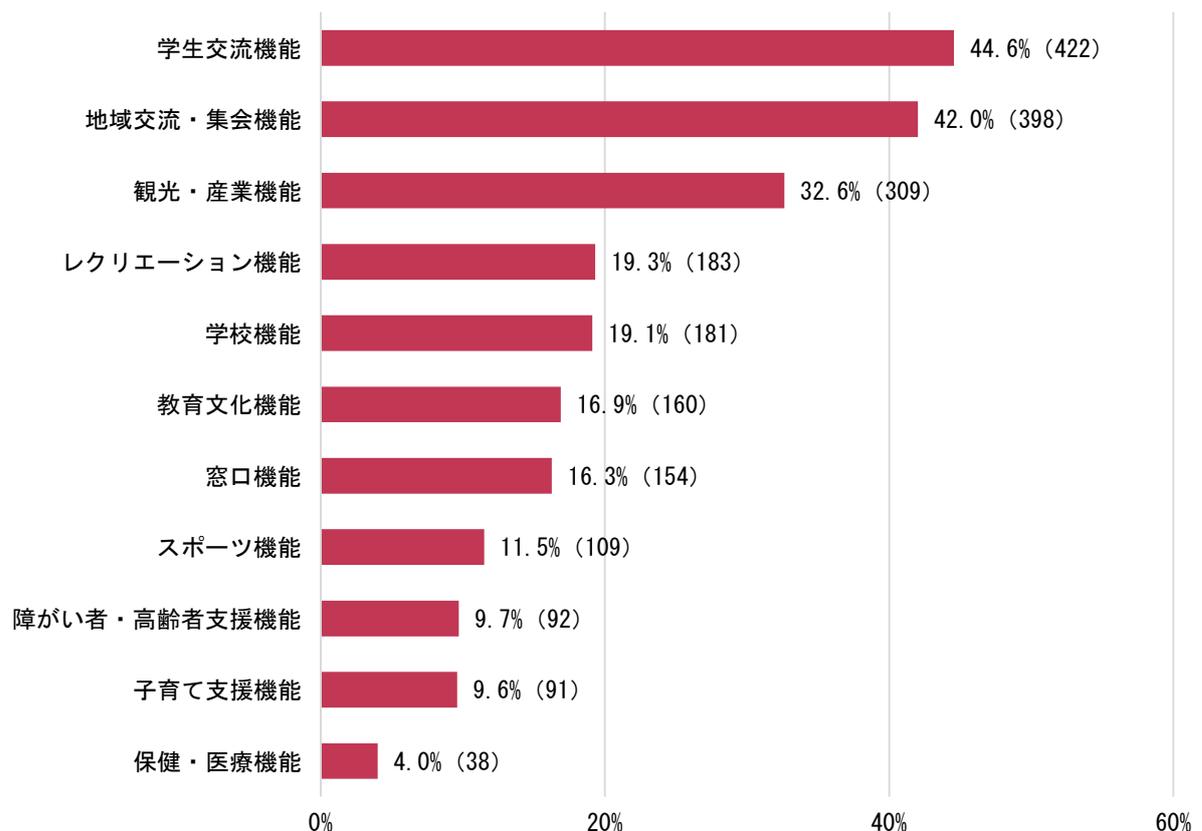
- ◆ 「学生交流機能」が最も多く、全体の約45%に選択されています。「学生交流機能」は10代を対象とした施設ですが、対象当事者である10代は他の世代より多く選択しています。
- ◆ 次の「地域交流・集会機能」、「観光・産業機能」が多く選択されています。
- ◆ 地域別にみると、「根郷・和田・弥富地区」では「地域交流・集会機能」が最も多く選択され、「教育文化機能」を選択した方が低い傾向にあります。
- ◆ 年代別に見ると、10代、50代では「学校機能」が他の年代より多く選択されています。また、50代では「地域交流・集会機能」が最も多く選択されています。

※グラフの横軸は、全体の回答者数(n)に占める回答数の割合です。

※本項目は回答者1人3つまで項目選択が可能のため、回答数の合計が回答者数(n)よりも多くなっています。

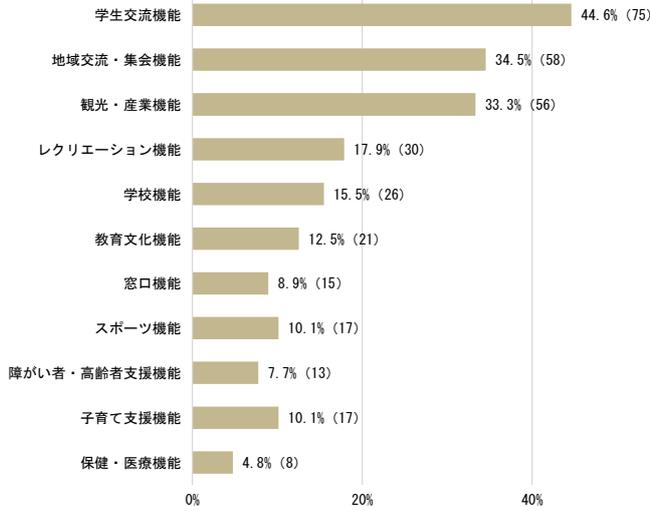
※本項目では、回答者がどれか1つでも選択項目があった場合を回答者数として集計しています。

### 【全体】 将来的に縮小・統廃合すべき行政サービス機能 (n=947)

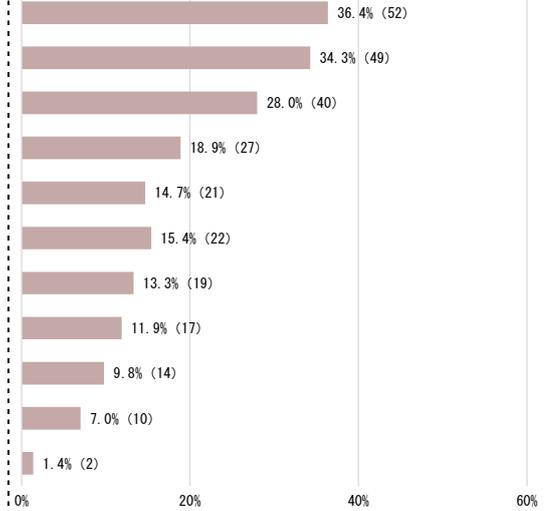


## 【地区別】将来的に縮小・統廃合すべき行政サービス機能

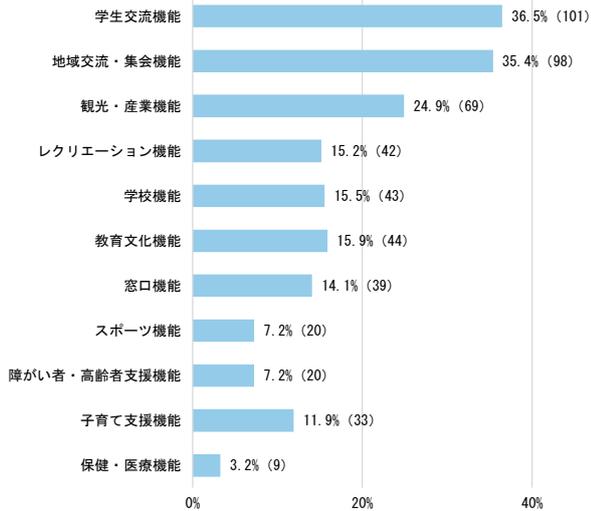
【志津北部地区】 (n=145)



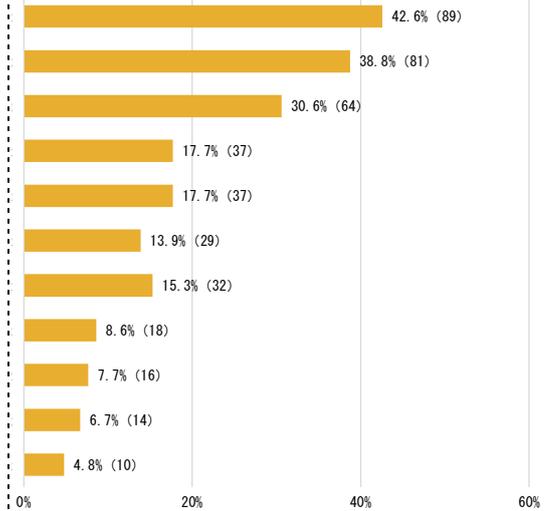
【志津南部地区】 (n=119)



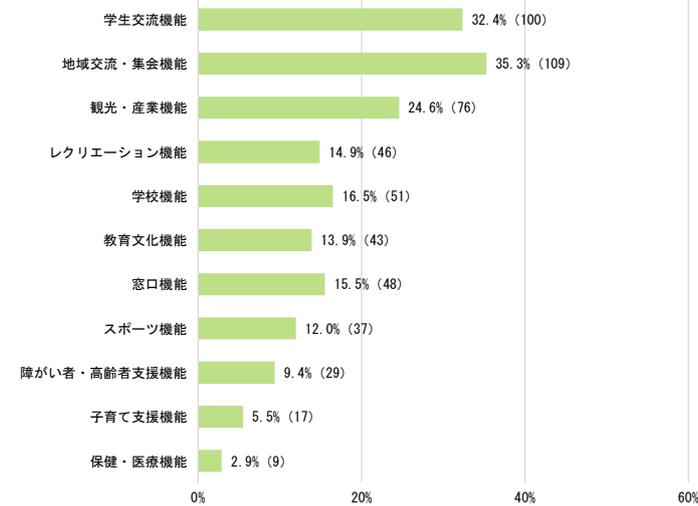
【臼井・千代田地区】 (n=222)



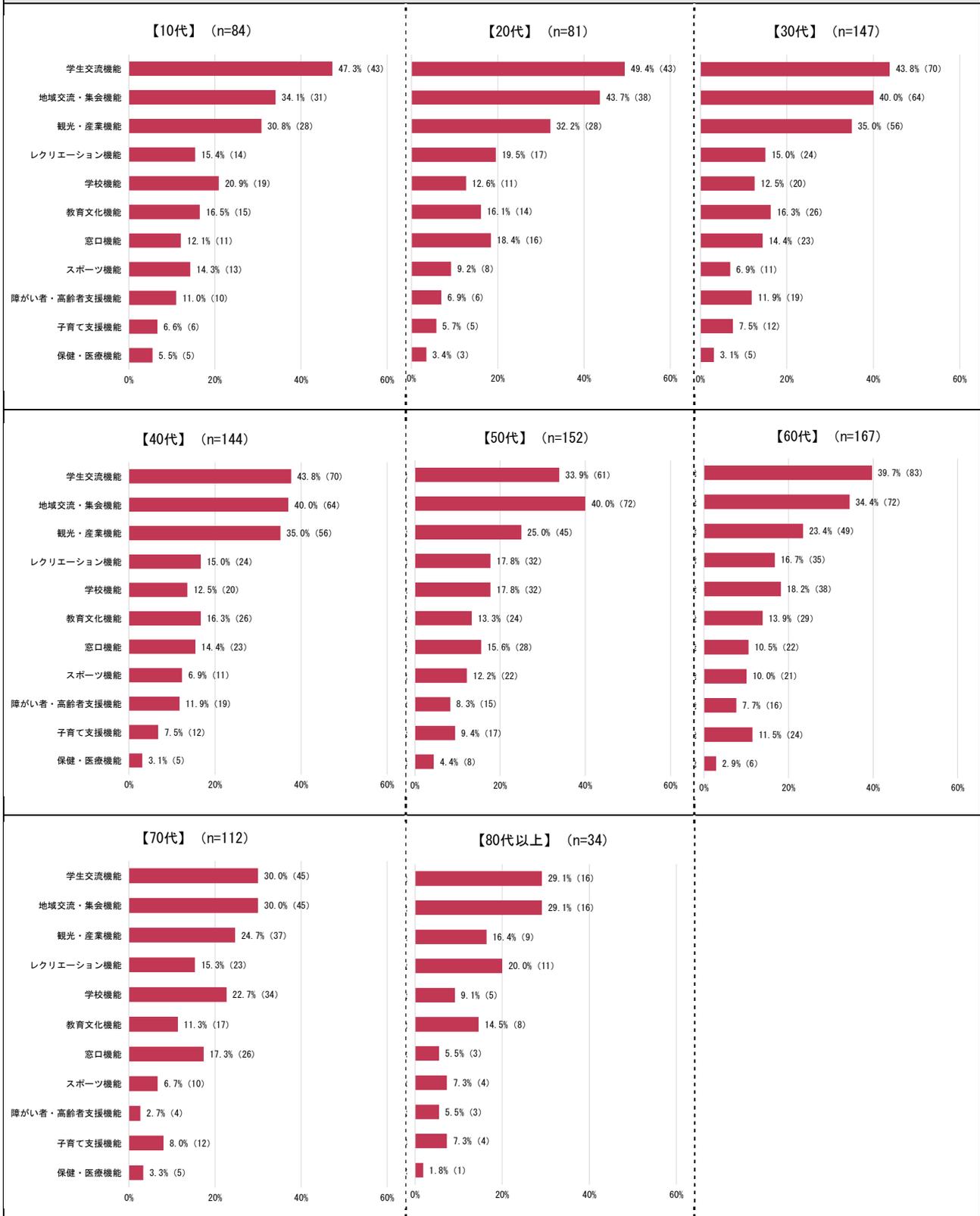
【佐倉地区】 (n=182)



【根郷・和田・弥富地区】 (n=247)



## 【年代別】将来的に縮小・統廃合すべき行政サービス機能



### ③ 民間サービスに移行すべき行政サービス機能(3 つまで選択可)

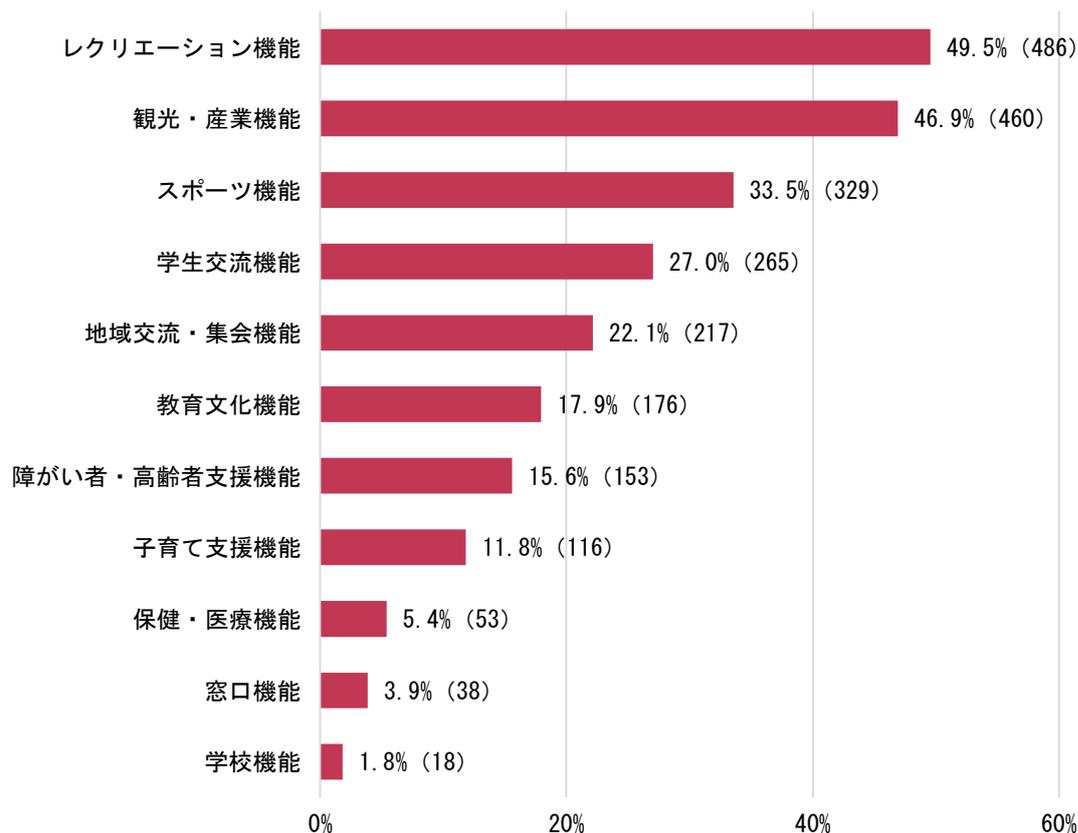
- ◆ 「レクリエーション機能」が最も多く、全体の約 50%に選択されています。次いで「観光・産業機能」、「スポーツ機能」が多く選択されています。
- ◆ 地区別に見ると、「臼井・千代田地区」では「観光・産業機能」が最も多く選択されています。
- ◆ 年代別に見ると10代、60代でも「観光・産業機能」が最も多く選択されています。また、10代は「教育文化機能」を選択した方が他の年代と比較して少ない一方で、「障がい者・高齢者支援機能」の選択は多くなっています。

※グラフの横軸は、全体の回答者数(n)に占める回答数の割合です。

※本項目は回答者1人3つまで項目選択が可能のため、回答数の合計が回答者数(n)よりも多くなっています。

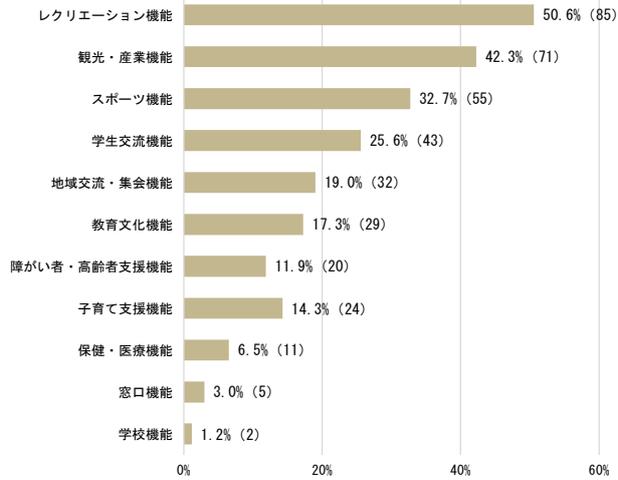
※本項目では、回答者がどれか1つでも選択項目があった場合を回答者数として集計しています。

#### 【全体】民間サービスに移行すべき行政サービス機能 (n=981)

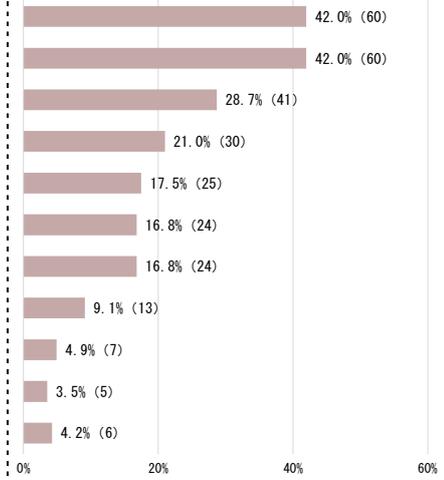


## 【地区別】民間サービスに移行すべき行政サービス機能

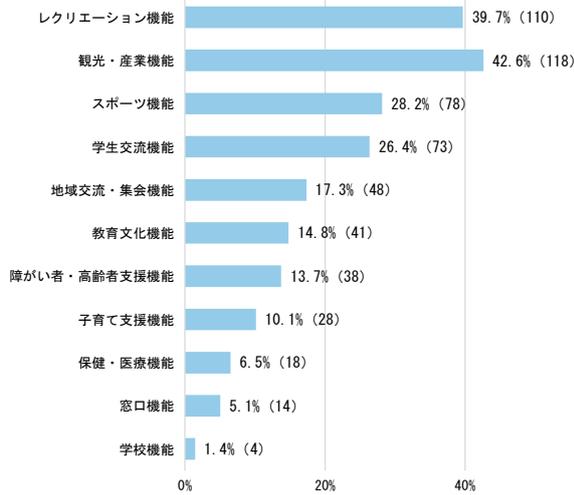
【志津北部地区】 (n=150)



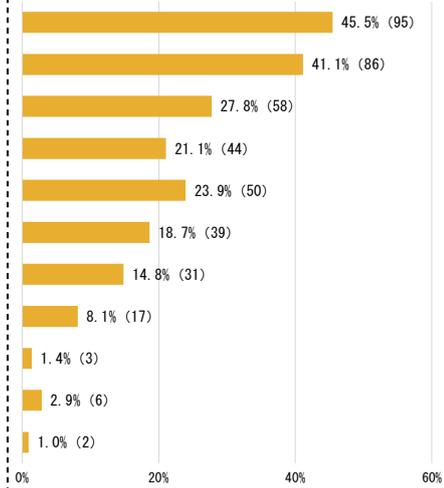
【志津南部地区】 (n=124)



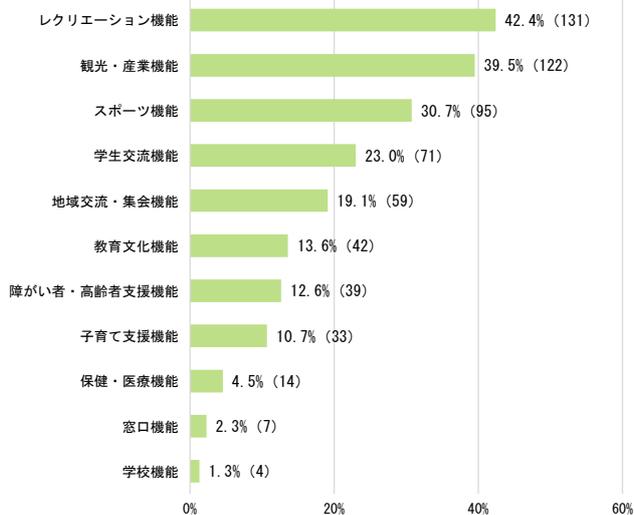
【臼井・千代田地区】 (n=233)



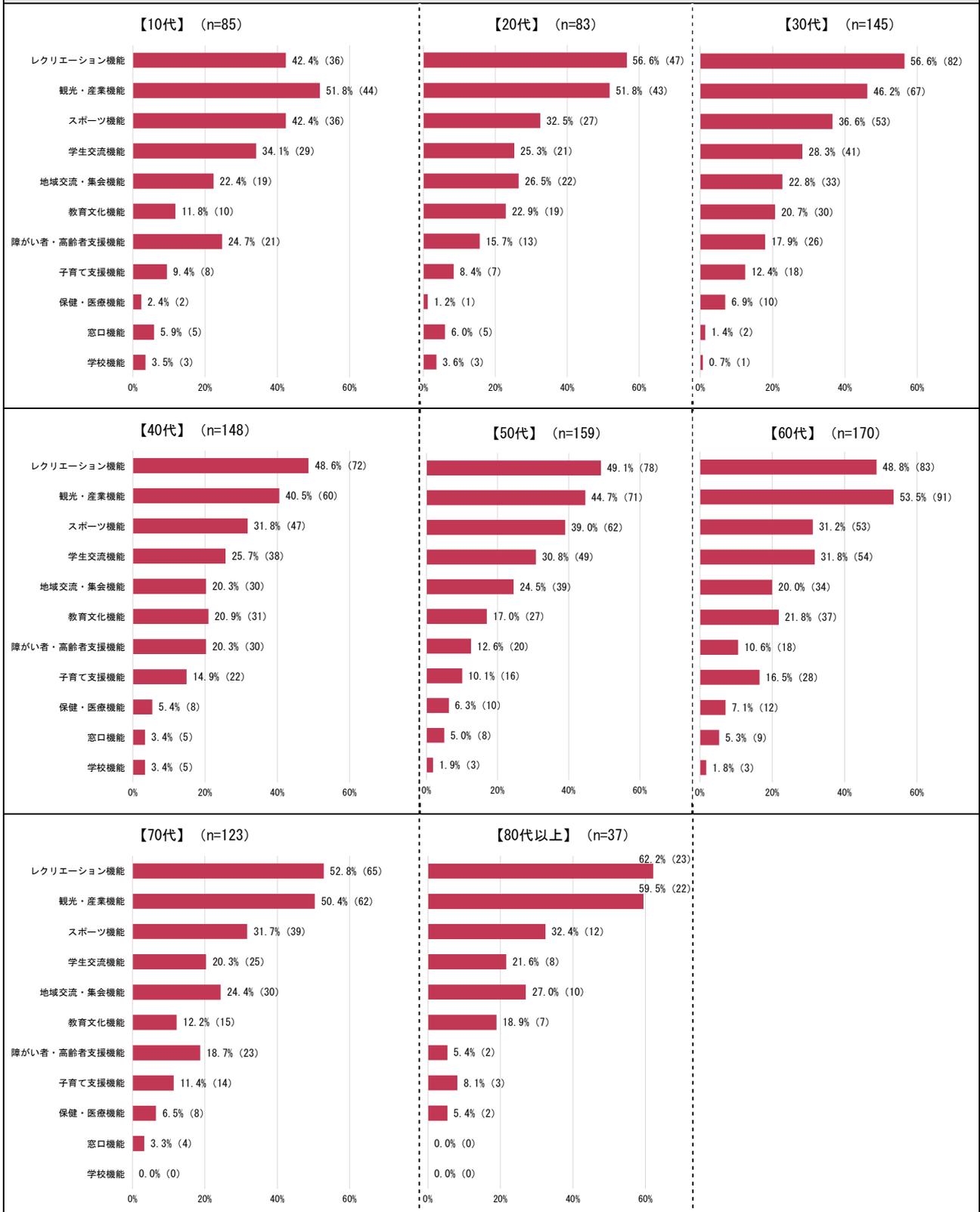
【佐倉地区】 (n=181)



【根郷・和田・弥富地区】 (n=255)



## 【年代別】民間サービスに移行すべき行政サービス機能



## (9) 公共施設全般に関する意見(自由記述)

- 自由記述のうち、公共施設に関するコメントして有効と判断したものを 12 のカテゴリに分類し、集計した。どのカテゴリにも沿わない内容は「—」として集計した。
- 公共施設再配置に関する有効コメント数は 313 であった。

カテゴリ	コメント例
個別施設への提案	市民体育館を岩名運動公園へ移し、スポーツがしやすくなった方がいいと思います。体育館、古すぎます。
効率化・IT 化	公民館やコミュニティの場で行われている趣味のサークルを探していたがそれぞれの施設に問い合わせしてほしいと言われた。そんな面倒な事をこのご時世にしなければならぬのはおかしい。
子育て世代の課題	子どもが遊べる場所は減らさないでください。近くにあれば使いたいと思いますが、距離が遠くなれば子連れで行くのは大変。
施設を拠点とした街の魅力向上	図書館を駅前にして欲しかった。ミレニアムセンターが建物は大きいが使える場所が少ない。もっと有効利用すべき。使える施設を駅前に移して駅前を活性化してほしい。
施設集約・統廃合	利用頻度が少ないものが決して不要なものではありませんけど、一個人、団体の利用に固まった施設は決して公共性があるとは言えません。そうしたものがあんなら、そこから切り離すべきです。
施設情報の発信	佐倉市内の公共施設が、どのようなところにあるのか、どういう内容で活動しているのか、という明確なことを把握していない人が多いと思います。なので、旧 twitter や Instagram のアカウントを作り、そこに公共施設の活動や雰囲気を書き載せたりするほうが、今の子どもたちや大人は知るきっかけになると思います。
地区に必要な機能・施設の精査	施設の選択と集中、施設の長寿命化、民間サービスへの移行等を行い、佐倉市としての地域特性を重視しながら、方針を検討していただきたい。
民間活用	民間で利益が出るものは民間に全て譲渡して経済を活性化し、利用価値があるが利益の出にくい物だけ公共で行うべきです。
利便性・アクセス性	車の運転ができません。徒歩や自転車でアクセスしやすい施設も多いですが、特に子どもが乳幼児期には移動に困る施設も多いと感じていました。
利用者を増やす施策	公園とかも汚いし、遊具の整備もしていない。行きたくなる遊びたくなる公園にしてほしい。行きたくなる公共施設にしてほしいです。
老朽化対策	全体的に古く、適切な管理が足りていない(遊具が壊れている、雑草がたくさん生えている など)
新しい機能・形態への提案	小学校、中学校などでももっと公共施設を利用できるようにしてほしいです。スポーツ施設でも他の市のようにナイター設備など、夜まで使えるようにしてほしいです。

## ① 地区別のコメントカテゴリ集計

- 佐倉地区のコメント数が多い。
- 市街地である佐倉地区と志津南部地区では利便性・アクセス性に関するコメントが多い。
- 個別施設の提案では、図書館、市役所、体育館等に関するコメントが多い。
- 施設情報の発信、効率化・IT化に関するコメントは予想外に多い。

カテゴリ	佐倉地区	志津北部地区	志津南部地区	臼井地区	千代田地区	根郷地区	和田地区	弥富地区	不明	合計
有効コメント数	64	36	42	43	31	41	22	20	14	313
個別施設への提案	8	1	3	9	7	6	3	2	1	40
効率化・IT化	3	0	3	1	0	1	0	0	1	9
子育て世代の課題	3	1	1	1	0	0	0	1	0	7
施設を拠点とした街の魅力向上	3	3	1	2	0	0	0	0	2	11
施設集約・統廃合	1	5	3	3	3	4	1	6	0	26
施設情報の発信	8	5	2	8	5	2	0	4	0	34
地区に必要な機能・施設の精査	8	5	6	2	4	8	7	2	0	42
民間活用	3	1	2	1	1	3	3	0	3	17
利便性・アクセス性	8	2	8	2	3	4	2	2	2	33
利用者を増やす施策	5	4	2	2	1	0	1	0	2	17
高齢化対策	2	0	2	1	0	3	0	0	2	10
新しい機能・形態への提案	7	4	4	4	1	5	2	0	0	27
—	5	5	5	7	6	5	3	3	1	40

## ② 年代別のコメントカテゴリ集計

- 30代～60代のコメント記入率が高く、60代が最も多い。
- 10代は個別施設に対して「こうした方がいい」という意見をかなり持っている。
- 50代以降は利便性・アクセス性に関するコメントが多い。
- 30代は「知らない施設が多すぎる」といった施設の情報発信に関するコメントが多い。

カテゴリ	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	不明	合計
有効コメント数	19	20	52	56	46	68	30	10	12	313
個別施設への提案	6	2	6	7	4	8	5	1	1	40
効率化・IT化	0	1	2	1	2	2	0	0	1	9
子育て世代の課題	0	1	4	2	0	0	0	0	0	7
施設を拠点とした街の魅力向上	0	2	2	2	1	3	0	0	1	11
施設集約・統廃合	1	0	2	8	4	8	3	0	0	26
施設情報の発信	5	3	9	4	3	6	2	2	0	34
地区に必要な機能・施設の精査	0	4	9	6	9	11	3	0	0	42
民間活用	2	1	3	0	1	6	1	0	3	17
利便性・アクセス性	2	2	3	5	6	7	4	2	2	33
利用者を増やす施策	0	1	2	4	2	3	3	0	2	17
高齢化対策	1	0	2	1	0	3	1	0	2	10
新しい機能・形態への提案	1	0	2	8	7	5	2	2	0	27
—	1	3	6	8	7	6	6	3	0	40